



## お薬を正しく服用するためには？

### 【 お薬服用の時間を守りましょう！ 】

お薬は定められた時間に飲まないとお薬がなかったり、あるいは副作用が生じたりします。お薬の服用時間について、基本的に下記の3種類があります。

食前：胃の中に食べ物が入っていないとき（食前30分～1時間前）

食後：胃の中に食べ物が入っているとき（食後30分以内）

食間：食事と食事の間（例えば朝食と昼食の間）

食事中に服用するというものではありませんのでご注意ください。

### 【 お薬服用の注意事項を守りましょう！ 】

お薬は、効果を正しく作用させるためや、副作用の発生を防いだりするために、様々な剤形があります。錠剤・カプセル・液剤などを服用するときは次の点を注意しましょう。

#### 錠剤・カプセル剤

胃で溶けずに、腸ではじめて溶けて効くように作られたものがあります。むやみに噛んだり潰したりしてはいけません。乳幼児には原則として使用してはいけません。

#### 液剤

主成分が沈んでいたりしますので、よく振ってから飲みましょう。お薬を汚染する原因となるので、瓶に直接口をつけたり、飲むときに使ったスプーンをお薬の入った容器に入れてはいけません。

### 【 用法・用量を正しく守りましょう！ 】

お薬の作用は、使用する量と深い関係があります。ある一定量以下では害はなく、ある一定量以上では**有害な副作用**が生じる恐れがありますので、指示された用法・用量を正しく守り服用しましょう。

